

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

福津市長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

| 申告の理由 | 種 別 | |
|--|--|---|
| | 廃 車 | 原動機付自転車 |
| <input type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 () | <input type="checkbox"/> 第一種(0.05L又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種乙(0.09L又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種甲(0.125L又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー | <input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 () |
| | 標 識 番 号 | 廢 車 年 月 日 |
| | | 令和 年 月 日 |

| | | | | | | | | |
|---------------------|--------------------|------------------------------------|-----------------|--------------------------|-------------|-----------------|-------------------------------------|--|
| 納 税 者 (申 告 義 務 者) | 所 有 者 | 住 所 又 は 所 在 地 〒 □ □ □ - □ □ □ □ | 主たる定置場 | 1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ | | | | |
| | | | | 2. | | | | |
| | | (フリガナ) 氏 名 又 は 名 称 | | 車 名 | 型 式 及 び 年 式 | 原 動 機 の 型 式 番 号 | | |
| | | 生 年 月 日 | 明・大・昭・平・令 年 月 日 | 電 話 番 号 | 車 台 番 号 | 型 式 認 定 番 号 | 総 排 気 量 又 は 定 格 出 力 CC / L kW | |
| 使 用 者 | 住 所 又 は 所 在 地 | 〒 □ □ □ - □ □ □ □ | 標識返納の有無 | | | | | |
| | (フリガナ) 氏 名 又 は 名 称 | | 標識返納がない場合、その理由 | | | | | |
| | 生 年 月 日 | 明・大・昭・平・令 年 月 日 | 電 話 番 号 | 1. 有 2. 無 (具体的に:) | | | | |
| 届 出 者 | 住 所 又 は 所 在 地 | | 盗 難 届 出 | 届 出 年 月 日 | 令 和 年 月 日 | 被 害 年 月 日 | 令 和 年 月 日 | |
| | (フリガナ) 氏 名 又 は 名 称 | | | 届 出 警 察 署 | 警 察 署 | | 交 番 ・ 駐 在 所 | |
| | 電 話 番 号 | | | 受 理 番 号 | | | | |

※返納書を提出する際、使用していたナンバープレートを持参ください。

※所有者と使用者、届出者が同一の場合は使用者、届出者欄の住所、氏名は同上と記入いただきかまいません。

※届出の際、記載内容が登録情報と一致しない場合や記載いただく内容がわからないといったときに、ご本人確認をさせていただきますことがあります。

| |
|--------|
| 受付担当者名 |
| |

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。